

介護保険施行直前・市町村緊急アンケート調査の結果について

別添資料は、福祉自治体ユニットが、本年4月1日の介護保険スタート前に、介護保険法が成立した平成9年から制度がスタートする本年4月（平成11年度末）までの間に全国の市町村で在宅介護サービスの整備がどのように進んだかを比較調査したものです。

調査対象：福祉自治体ユニット会員市町村174自治体中114自治体

調査方法：ホームヘルプサービス・デイサービス・ショートステイ及び訪問看護サービスの在宅介護4サービスについて、介護保険法が成立した平成9年度と平成11年度末におけるサービス整備量（提供量）を比較し、この間のサービス基盤整備の進展を見る。

調査結果の概要

* 本調査は、介護保険法が成立した平成9年から、制度が施行される平成12年4月までの間に、保険者である市町村が、限られた準備期間の中で、介護保険制度の円滑実施に向け、在宅サービス基盤の整備をどのように進めてきたか、その努力の成果を明らかにするために行ったものです。

* 調査対象は福祉自治体ユニット会員市町村（114自治体）ですが、会員市町村は福祉の充実に熱心な市町村ではあっても、必ずしも現時点での「福祉先進自治体」ばかりではありません。また、比較的小規模な町村が多く、財政力も必ずしも大きくありません。

従って、この調査結果は、財政力も小さくなく、また、人口規模の小さな市町村でも、首長・職員の努力と住民の支援があれば、ここまでのことができた、という「自治体の努力の成果」を示しているものです。

同時に、この間、全国の市町村が、それぞれに介護保険の円滑実施に向け、文字通り全力を傾注して努力してきたことを思えば、抽出調査として見ても、十分全国市町村の動向を推し量るに足る調査だと考えています。

1 在宅介護サービス全体の伸びの動向（表1）

○ 会員市町村全体としてみると、

- ・ホームヘルプサービス 2.15倍（訪問回数 298,803回⇒642,684回）
 - ・デイサービス 1.50倍（延利用者数 284,964人⇒428,173人）
 - ・ショートステイ 1.23倍（延利用日数 116,010日⇒142,407日）
 - ・訪問看護サービス 1.55倍（延訪問回数 45,672回⇒70,940回）
- （4サービスの伸び率の合計単純平均 1.61倍）

へと、何れも大幅な伸びを示している。

○ 特に、ホームヘルプサービスは2年間でこれまでの2倍以上に訪問回数が増大しており、長崎県佐世保市の4.67倍を最高に、4倍以上の伸びを示した自治体が3自治体（長崎県佐世保市、岩手県遠野市、広島県呉市）あった。

○ また、訪問看護サービスについては、平成9年時点では「サービス未実施」であった10自治体で、平成11年度時点で新たにサービスが実施されている。

2 各サービス別の伸びの状況（表2）

○ 各サービス別に伸びを見ると、

	2倍以上の伸びを示した市町村数	最高伸び率（※）
ホームヘルプサービス	29自治体	4.67（長崎県佐世保市）
デイサービス	16自治体	6.56（鳥取県西伯町）
ショートステイ	18自治体	15.00（埼玉県東秩父村）
訪問看護	10自治体	12.80（鳥取県淀江町）
全体平均	19自治体	4.99（鳥取県淀江町）

（平成9年度に特定のサービスを未実施であった自治体を除く。）

となっている。

3 在宅サービスの伸びと自治体の財政力指数との関係（表3）

○ 表から明らかなように、自治体の財政力と在宅サービスの伸びとの間には有意の相関関係は発見できない。

在宅サービスの充実が進むか否かは、首長の姿勢による部分が多いと思われる。

なお、全国の全自治体の平均財政力指数は0.42であり、ユニット会員自治体の平均財政力指数（0.44）とほぼ同じである。

4 在宅介護サービスの伸びと自治体の人口規模との関係（表4）

○ 表から明らかなように、自治体の人口規模と在宅介護サービスの伸びとの間にも、有意の相関関係は発見できない。

なお、全国の全自治体の平均人口規模は約38,700人であり、ユニット会員自治体の平均人口規模（33,900人※）は、それよりも少なくなっている。

※ 人口規模773,110人の1自治体を除いた平均。

5 積極的な取り組みを進めている市町村の実例（聞き取り調査）

(1) 山形県東根市（ホームヘルプサービスの伸び率が3.98倍）

- 新規に民間のサービス提供事業者を誘致。
 - ・ 1社協→民間5社へ。
 - ・ 巡回型、深夜訪問の開始でサービス利用者増。
 - ・ 既利用者の声を聞き、新しくサービスを利用する人が増大。
- 新たな福祉施設の増設により、市民の福祉への関心が高まり、サービス利用への理解が深まった（介護保険のPRとあいまって自宅へヘルパーを入れることへの抵抗感が薄れた）。
- 現市長（H9年度より）が、福祉政策に重点を置いた。

(2) 福岡県福岡市（平均の伸び率が2.58倍）

- 新規にサービス提供事業者を増やした。
 - 〔ホームヘルプサービス〕
 - ・ 1社協→社会福祉法人2ヶ所（滞在型・巡回型）
 - ・ JA（滞在型）
 - 〔デイサービス〕
 - ・ 社会福祉法人2ヶ所（A型・B型）増
 - ・ 日曜、祝日のサービス実施
 - 〔ショートステイ〕
 - ・ 社会福祉法人2ヶ所→3ヶ所（専用ベット数14→34床）
 - 〔その他〕
 - ・ H11年度新規に事業を開始（24時間巡回・配食サービス等）
- サービス利用の掘り起こし
 - ・ 行政、在宅介護支援センター、サービス事業者の3者が同行、利用者の相談に乗り利用者ニーズにあったサービス提供に努める。
- 在宅ケアネットワーク事業の実施
 - ・ 老人保健施設、療養型病床群の協力で、慢性期となった高齢者を在宅介護支援センター、行政福祉担当者、施設間が連携を図り退所・通院に向け、ケアプランを作成、円滑に在宅生活に移行（12名在宅へ復帰）。
- 85歳以上独居世帯への訪問開始
 - ・ 情報が伝わりにくく、福祉に抵抗が強い人々へ（対面により）説明をきめ細かく提供。

(3) 秋田県由利町（財政力指数が0.18でありながら、平均の伸び率が2.11倍）

- 町長が福祉政策を重視、財政を福祉に重点
 - ・ 公共事業重視の「土木自治体」から住民重視の福祉自治体の転換。
- 在宅サービス拠点の整備
 - ・ 町民の要望書を採択、特別養護老人ホームの建設を手始めに、デイサービスセンター（B型）、ショートステイ、ケアハウス、在宅介護支援センターを開設（社会福祉協議会に委託）、H11年保健センター開設。
 - ・ 在宅サービスメニューの増加に伴い、2、3種類のサービスが利用可能に。
 - 〔ホームヘルプサービス〕
 - ・ チーム制を導入し、機動力の確保に努める。
 - ・ 夜間・休日へのサービス時間拡大。
 - ・ 記録時間の省力化を図るため、電子手帳（ザウルス）導入。
 - 〔デイサービス〕
 - ・ 利用者の状況・希望により、週1日～5日まで利用可。
 - 〔ショートステイ〕
 - ・ 施設からの送迎サービスが好評で利用者増。
- ボランティア活動の推進
 - ・ 登録者220人

(4) 長崎県佐世保市（人口24万人で平均伸び率は2.50倍）

- 保健・福祉の窓口一本化、保健福祉部を新設。
 - ・ 高齢者支援電算システム、サービス利用者2,000人のデータ一括管理。ケアマネジメントに際して、正確・迅速な情報提供可能。
 - ・ 全職員の意識向上を図り、人材を育成（プロジェクトチーム編成、専門担当者の配置等）
 - ・ 保健・医療・福祉審議会設置
- 在宅介護サービスの整備
 - ・ ニーズの掘り起こし
 - ・ 民間事業者の誘致
 - ・ 24時間ホームヘルプサービスの導入
 - ・ 複数職種による適正なケアプラン作成
 - ・ サービス提供量が現利用量を上回る計画目標
- バリアフリー生活館の開設（年間利用実績3,000人以上）

在宅サービス全体の伸びの動向

表 1

Table with columns: 人口, 高齢者人口, 高齢化率, ホームヘルプの訪問回数, デイサービスの延利用者数, ショートステイの延利用日数, 訪問看護の延訪問回数, 平均伸び率, 財政力指数. Rows 1-100.

101	92,789	10,796	11.63	5,523	5,562	1.01	259	280	1.08	549	533	0.97	69	119	1.72	1.20	1.58
102	6,426	1,614	25.12	1,557	4,125	2.65	3,816	8,190	2.15	2,392	3,675	1.54	0	0		2.11	0.18
103	16,550	3,458	20.89	493	824	1.67	520	325	0.63	224	328	1.46	0	0		1.25	0.49
104	35,686	4,458	12.49	10,602	16,570	1.56	9,011	11,884	1.32	4,169	5,100	1.22	194	200	1.03	1.28	1.15
105	12,405	2,759	22.24	348	542	1.56	6,577	8,719	1.33	3	3	1.00	127	422	3.08	1.74	0.40
106	55,674	5,142	9.24	0	185	—	353	524	1.48	101	125	1.24	0	0		1.36	0.70
107	60,425	11,277	18.66	489	688	1.41	655	1,122	1.71	998	773	0.77	251	363	1.45	1.34	0.68
108	90,392	11,277	12.48	*	*	—	5,573	17,260	3.10	3,954	5,700	1.44	0	0		2.27	0.82
109	5,743	1,498	26.08	128	163	1.27	236	266	1.13	48	114	2.38	0	0		1.59	0.17
110	128,365	14,379	11.20	16,976	25,000	1.47	321	472	1.47	7,566	7,362	0.97	0	0		1.31	0.91
111	33,947	9,212	27.14	1,386	1,424	1.03	1,453	1,787	1.23	202	133	0.66	228	441	1.93	1.21	
112	8,330	2,344	28.14	566	617	1.09	0	175	—	99	222	2.24	442	504	1.14	1.49	0.25
113	174,360	34,306	19.68	2,135	3,463	1.62	1,707	3,359	1.97	599	1,742	2.91	426	765	1.80	2.07	0.85
114	109,582	13,422	12.25	5,549	11,372	2.05	3,353	6,135	1.83	2,631	3,446	1.31	*	*		1.73	0.84
	4,608,887	781,600	16.96	298,803	642,684	2.15	284,964	428,173	1.50	116,010	142,407	1.23	45,672	70,940	1.55	1.61	0.44

(注)

- 1 各市町村の平均伸び率は、9年度のサービス量が0のサービスがある市町村については、そのサービスを除外して計算(全体の平均伸び率の計算に当たっては、これらの数値も加味。)
- 2 「*」は、データが不明の部分、「-」は9年度のサービス量が0のため伸び率が算出できないもの。
- 3 欄外の「※」は、9年度のサービスが0で11年度にそのサービスの提供実績があったサービスがある市町村。

ホームヘルプの訪問回数			デイサービスの延利用者数			ショートステイの延利用日数			訪問看護の延訪問回数			平均
9年度	11年度	伸び率	9年度	11年度	伸び率	9年度	11年度	伸び率	9年度	11年度	伸び率	伸び率
298,803	642,684	2.15	284,964	428,173	1.50	116,010	142,407	1.23	45,672	70,940	1.55	1.61

各サービス別の伸びの状況

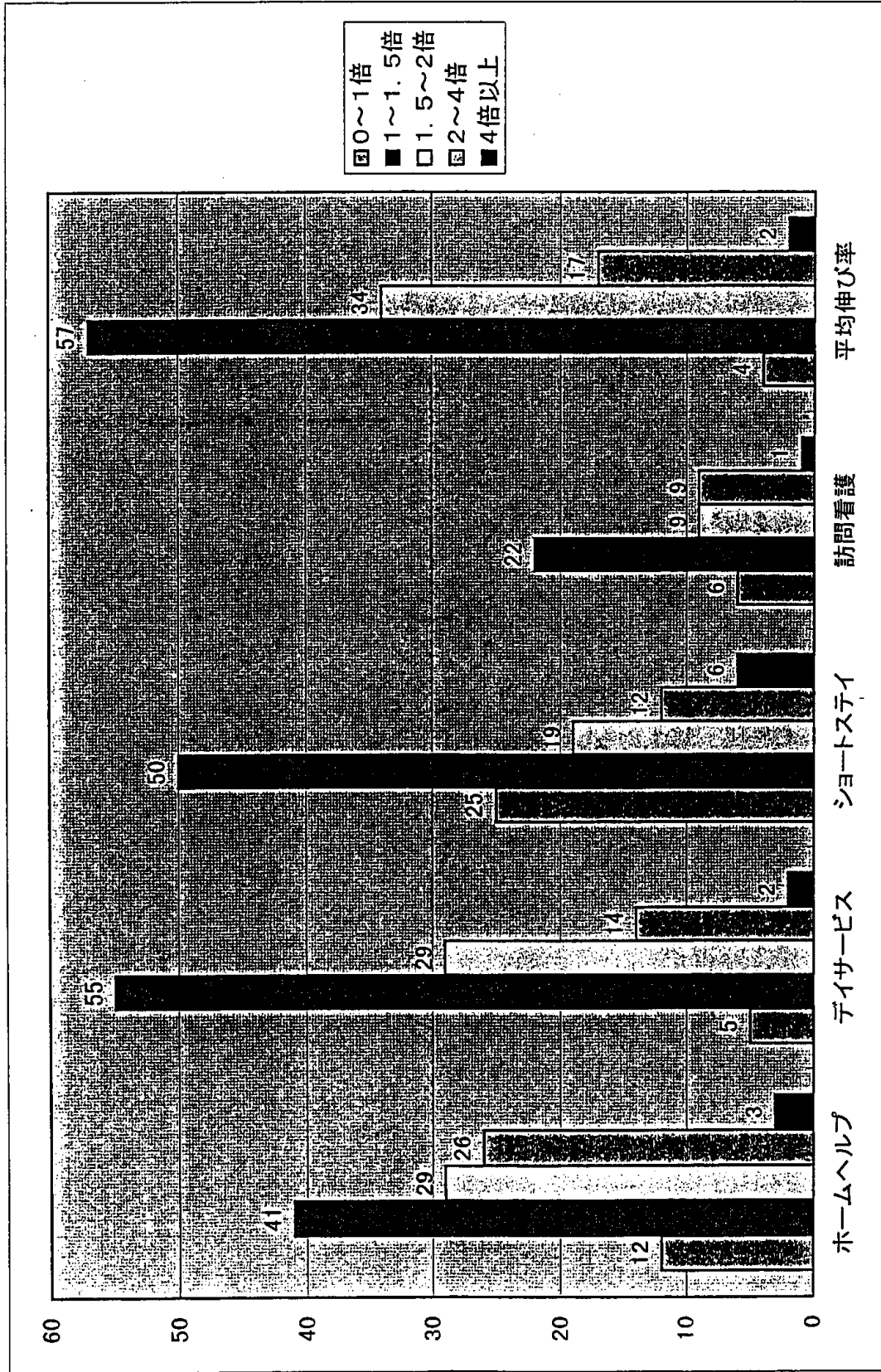


表2